

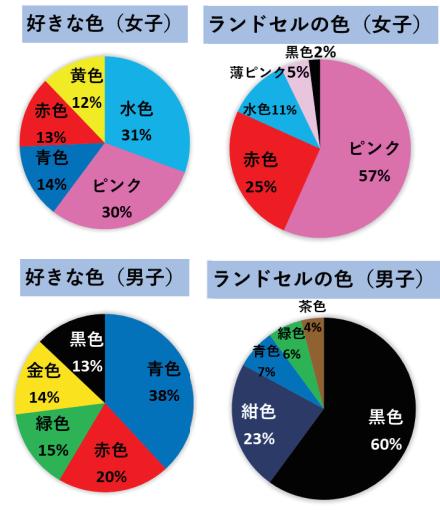
子どもの色の好みとランドセルの色からみる現代のジェンダー観について

浜本歩奈 宮本優 山本千晴
(岡山県立大学 保健福祉学部子ども学科 2年生)

研究の背景

- S D G s目標5 「ジェンダーの平等を実現しよう」
- ・幼児期 = 認知発達理論において性の一貫性を獲得する時期
↓ 幼児期の経験は子どものジェンダー観の形成に影響大
- ・〈幼児期〉 おもちゃ、服、ランドセル
(大人になってから) トイレのマーク
日本人は性別による色分けを繰り返し経験している。

2010年の男女別の好きな色と購入されたランドセルの色



好きな色と購入されたランドセルの色が異なることには、色に対するイメージや偏見、ジェンダー観が関与しているのではないか。

研究の目的

本研究では、子どもを対象として、好みの色と選ぶランドセルの色を調査することで、現代の色に対するイメージや偏見、ジェンダー観が子どもたちにどのような影響を与えていたのかを明らかにする。

調査1 方法

対面調査

室内の自由遊びの時間に学生が5歳の園児一人ずつに声をかけて対面で以下の内容の聞き取り調査を行った。

質問1 「○○さんの好きな色は何かな。」

「なんで○○色が好きかな。」

質問2 「○○さんは好きな色の○○色をみてどう思うかな。」

質問3 「○○さんは今好きなキャラクターはいるかな。」

質問4 「○○さんはもうランドセルの色を決めたかな。」「それは何色かな。」

質問5 「ランドセルは○○さんが決めたかな。」

調査2 方法

質問紙調査

園の先生方を対象に以下の内容で質問紙調査を行った。

質問1 園で流行っているキャラクターはありますか。

質問2 園でよくみせているDVDや絵本はありますか。

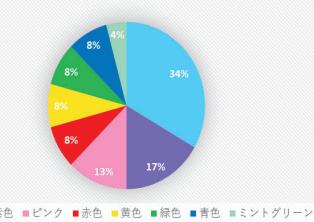
質問3 園でジェンダーについて何か配慮していることはありますか。

調査1 結果

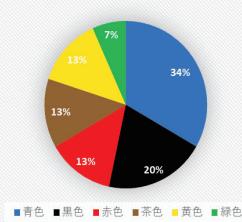
調査参加者

総社市内の保育園・幼稚園に通う5歳児40名を対象に調査を行った。そのうち男児16名、女児24名だった。

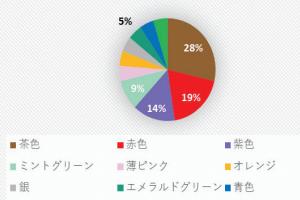
質問1 好きな色 女子



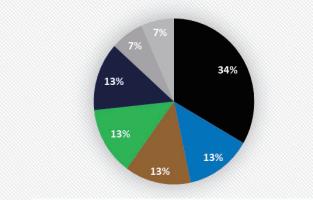
質問1 好きな色 男子



質問4 ランドセルの色 (女子)



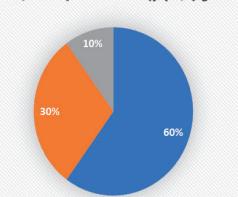
質問4 ランドセルの色 (男子)



質問3 好きなキャラクター



ランドセルの決め方



調査2 結果

1. 園で流行っているキャラクターはありますか。

- ・ポケモン
- ・アンパンマン
- ・プリキュア
- ・パウパトロール
- ・仮面ライダー
- ・すみっこぐらし
- ・マリオ
- ・プリンセス

2. 園でよく見せているDVDや絵本はなんですか。

- ・ジブリ
- ・アンパンマン
- ・パウパトロール
- ・DVD
- ・絵本
- ・だるまさんシリーズ
- ・おべんとうバス
- ・図鑑(動物、乗り物)

3. 園でジェンダーについて配慮していることはありますか。

- ・性別を区別する必要がないことを伝える。
- ・性別による区別を服装でつけない。
例) 園においてあるドレスは男の子も気に入っている。
- ・おむつ交換のときに他児に見られないように配慮する。
- ・着替え時に裸を見られないように上下どちらかの服は着ておくようとする。
- ・色を選べる環境のとき、7色以上用意して偏りなく、自由に選べるようにする。
- ・何色を選んでも意思を受け止める。
- ・性別によって遊びを制限しない。
- ・ひな祭りやこどもの日など性別に関係なく園行事としてみんなでお祝いしている。
- ・「男の子だから」「女の子だから」というような声掛けをしないようにする。その子らしさを大事にして関わるように心掛けている。
- ・いろいろな家族の形があることを伝えている。

- 先行研究と比較して女児のランドセルの色が多色化している。
- 仮面ライダーやプリキュアなど普段見ているDVDが好きな色に影響している。

- 男女共にランドセルに選ぶ色が変化している。
⇒性別による色への固定概念が変わってきたと感じた。
- ランドセルを選ぶ際には、色だけでなくデザインや刺繡なども重要視されることが分かった。
- 好きな色のランドセルを選ぼうとしたが保護者に止められた園児もいた。
⇒先行研究の13年前に比べると、色に対する固定概念は無くなってきたように感じるが、やはり完全に無くなったわけではない。
- 園ごとで調査の結果に大きな偏りは見られなかった。

今後の課題

- 保護者にもアンケート調査をし、色の価値観の変化を調査したい。